

運転復帰プログラム

当院では回復期病棟患者さまを対象に退院後の運転復帰をめざすプログラムを実施しております。
退院後に自分で自動車を運転できることは、買い物や趣味などの日常生活の充実だけでなく、
通勤や復職といった社会参加をするうえで大きな力となります。

運転復帰プログラムの流れ

運転に関する情報収集

運転支援チーム

運転を希望される方に対し、担当スタッフ以外に
運転復帰を目的としたチームが支援します。
チームは医師とドライビングセラピスト*の資格を
持つリハビリスタッフで構成しています。

*ドライビングセラピスト 日本運転支援機構が発行している資格

身体機能および高次脳機能検査

運転支援チームがいくつかの検査を行わせて頂きます。
評価結果は運転の可否を決定する為ではなく、その後の訓練、
協力依頼先への情報提供書を作成する為に使用させていただきます。



運転シミュレーター訓練、運転復帰訓練

情報収集や評価結果を基に高次脳機能訓練や
運転シミュレーターによる仮想運転訓練を行います。



鈴鹿サーキットでの実車訓練

Hondaスタッフと共に交通教育センターで実車訓練を行います。
当院から送った情報提供書を基にスラロームや急ブレーキ訓練など目的に応じた
訓練を実施して頂けます。



退院後の運転復帰計画

運転に関する注意点
車両改造の提案
免許センター適性検査への流れの説明

運転復帰の可否

運転復帰可否は最終判断は免許センターです。
当院では公安委員会へ診断書などの情報提供を行います。

